

令和4年6月1日

教員各位

教職キャリア高度化センター長
高柳 真人

『教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要』第5号
(令和5年1月発行予定)の投稿原稿募集について

標記のことについて、下記のとおり募集しますので、投稿を予定されている場合は、裏面記載の留意事項並びに当センターHPに掲載している投稿要項をご確認のうえ、投稿予定票を研究協力・センター機構支援グループまでご提出願います。

記

○各種書類の提出期限と提出方法・提出媒体

	提出期限	提出方法・提出媒体
投稿予定票	令和4年6月30日(木) 17:00まで	メールにて電子データを提出。
投稿票	令和4年8月31日(水) 17:00まで	メールにて電子データを提出。
投稿原稿	令和4年8月31日(水) 17:00まで	紙媒体1部と電子データの両方を提出。(裏面留意事項をご確認ください。)

○紀要発行予定日

令和5年1月31日(火)

※『教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要』投稿要項、投稿予定票、投稿票及び原稿のテンプレートは、当センターHP(<https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cece/>)の「刊行物」からダウンロードしてください。

(担当)

研究協力・附属学校支援課

研究協力・センター機構支援グループ

内線 8117

E-mail kenkyo@kyokyo-u.ac.jp

—留意事項—

- I. これまで論文の採択は、「教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要」投稿要項に基づき、主に執筆要項に従った記述になっているか、不適切な表現が用いられていないか等に留意して行っておりましたが、令和元年度から以下の点も点検の観点に加えることとしています。

○論文全体の整合性・統一性

研究の目的（冒頭）と研究の成果（末尾）とが適切に対応し、論文全体の論旨の整合性・統一性がとれているか、研究の内容に合わせて資料が適切に提示されているか、など。

○論文としての適切さ

調査・実践の報告に留まった記述ではなく、一定の研究内容が記述されているか、教育実践等においては、教育活動・授業による学習者の変容が適切に記述されているか、など。

・参考条項「教職キャリア高度化センター教育実践研究紀要」投稿要項より抜粋（論文の採択）

3. 投稿された論文の採択並びに掲載の順序等については、下記を条件として、編集委員会が決定する。
- (1)編集委員会は、論文の採択に係る審査を行うにあたり、当該論文の主題に関する研究分野を専門とする本学の教員に対し、その内容等について意見を求めることができる。
 - (2)編集委員会は、論文を採択する条件として、著者に対し、当該論文の内容についての再考もしくは修正を求めることができる。

- II. 著者の研究業績を明確にするために、複数の著者の場合は、分担・役割等を明示してください。分担執筆の場合は、分担箇所（複数名も可）を示すこと。また研究上の役割の場合は、監修、研究対象授業の実践、実践補助、計画、記録、研究への指導・助言等の具体的な役割を示すこと。論文末に一括して記載してください。

- III. 執筆した論文原稿を提出する際には以下のことに注意してください。

- ・テンプレートの体裁(行数、文字数等)を勝手に変更しないこと。
- ・紙媒体と電子データ(Wordもしくは一太郎)の両方を必ず提出すること。
- ・写真や図はあらかじめ文章中に挿入した状態で提出すること。